

# Cente Technical Information

発行番号	101-0079	Rev	第1版	発行日	2013/08/12
題名	ファイル分割、クラスタ挿入時にFAT操作が正しく行えない不具合について				
情報分類	障害情報				
適用製品	・Cente FileSystem Ver5.50～Ver6.10				
影響API	ct_divide, ct_ins_clust				
関連資料	なし				

## 【現象】

FATの操作が正しく行えないため、ct\_divideの場合は分割後にディレクトリエントリとFAT情報の不整合が発生してしまいます。またct\_ins\_clustの場合は指定した位置に正しくクラスタを挿入できません。

### 《ct\_divide 発生条件》

- 1)分割対象ファイルがクラスタサイズ以上
- 2)分割位置がクラスタサイズを超える

### 《ct\_ins\_clust 発生条件》

- 1)挿入対象ファイルがクラスタサイズ以上
- 2)挿入位置が「1」以上

## 【原因】

ファイル分割、クラスタ挿入時は分割/挿入位置を取得するためにFATチェーンを辿ります。その際、先頭クラスタから順番に次のチェーン(クラスタ)情報を読み込み辿っていきませんが、次のチェーン情報を更新する処理に問題がありました。そのため、ct\_divideではFATチェーンの分割位置とディレクトリエントリに書き込むサイズ情報に不整合が発生してしまいます。また、ct\_ins\_clustでは挿入位置に「1」以上を指定した場合、指定位置とは誤った位置にクラスタを挿入してしまいます。

## 【回避方法】

### ■運用での回避方法

#### 《ct\_divide の場合》

分割位置にクラスタサイズを超える位置を指定しないようにして下さい。

#### 《ct\_ins\_clust の場合》

挿入位置に「1」以上を指定しないようにして下さい。  
(「0」のみを指定するようにして下さい)

### ■プログラム修正による回避方法

修正方法につきましては、弊社サポートまでお問い合わせ下さい。

以上